

## 2. 2014年度 連結決算概要

## 2014年度 セグメント別 決算概要

(単位：億円)

	2014.3 実績 [A]	2015.3 実績 [B]	増減 [B] - [A]	% [B] / [A]
<b>営業収益</b> (外部顧客に対する売上高)	<b>1,994</b>	<b>2,031</b>	<b>36</b>	<b>101.8%</b>
空港運営事業	1,068	1,023	▲45	95.7%
リテール事業	585	669	83	114.3%
施設貸付事業	310	309	▲1	99.5%
鉄道事業	29	29	▲0	99.6%
<b>営業利益</b>	<b>398</b>	<b>387</b>	<b>▲11</b>	<b>97.2%</b>
空港運営事業	79	47	▲32	59.6%
リテール事業	177	201	23	113.4%
施設貸付事業	137	135	▲2	98.5%
鉄道事業	4	6	1	133.6%
<b>経常利益</b>	<b>333</b>	<b>333</b>	<b>0</b>	<b>100.0%</b>
<b>当期純利益</b>	<b>199</b>	<b>196</b>	<b>▲2</b>	<b>98.6%</b>

## セグメント別損益の状況①



## 空港運営事業

(単位：億円)

	2014.3 実績 [A]	2015.3 実績 [B]	増減 [B] - [A]	% [B] / [A]
<b>営業収益</b> (外部顧客に対する売上高)	<b>1,068</b>	<b>1,023</b>	<b>▲45</b>	<b>95.7%</b>
空港使用料収入	427	411	▲16	96.3%
旅客施設使用料収入	337	320	▲17	94.9%
給油施設使用料収入	168	161	▲6	95.9%
その他収入	135	129	▲5	96.0%
<b>営業利益</b>	<b>79</b>	<b>47</b>	<b>▲32</b>	<b>59.6%</b>
(営業利益率)	7.0%	4.3%		

- 航空機発着回数は増加したものの、航空機材の平均着陸重量の減少等により空港使用料収入、給油施設使用料収入が減少、国際線旅客数の減少に伴い旅客施設使用料収入が減少したことから、営業収益は減収
- 除却費等の増加もあり、営業利益は減益。

## セグメント別損益の状況②



## リテール事業

(単位：億円)

	2014.3 実績 [A]	2015.3 実績 [B]	増減 [B] - [A]	% [B] / [A]
<b>営業収益</b> (外部顧客に対する売上高)	<b>585</b>	<b>669</b>	<b>83</b>	<b>114.3%</b>
物販・飲食収入	419	493	73	117.5%
構内営業料収入	93	104	10	111.7%
その他収入	72	72	▲0	99.1%
<b>営業利益</b>	<b>177</b>	<b>201</b>	<b>23</b>	<b>113.4%</b>
(営業利益率)	30.0%	29.9%		

- 円安、訪日ビザの免除・緩和等による国際線外国人旅客の増加、店舗の増床やリニューアル等により、子会社の物販・飲食収入及びテナントからの構内営業料収入が増加し、増収増益

## セグメント別損益の状況③



## 施設貸付事業

(単位：億円)

	2014.3 実績 [A]	2015.3 実績 [B]	増減 [B] - [A]	% [B] / [A]
営業収益 (外部顧客に対する売上高)	310	309	▲1	99.5%
営業利益	137	135	▲2	98.5%
(営業利益率)	41.8%	41.3%		

- 利便性向上のため駐車場料金の早朝・深夜割引サービスを導入したこと等により、土地建物等貸付料収入が減少し、減収減益



## 鉄道事業

(単位：億円)

	2014.3 実績 [A]	2015.3 実績 [B]	増減 [B] - [A]	% [B] / [A]
営業収益 (外部顧客に対する売上高)	29	29	▲0	99.6%
営業利益	4	6	1	133.6%
(営業利益率)	15.3%	20.5%		

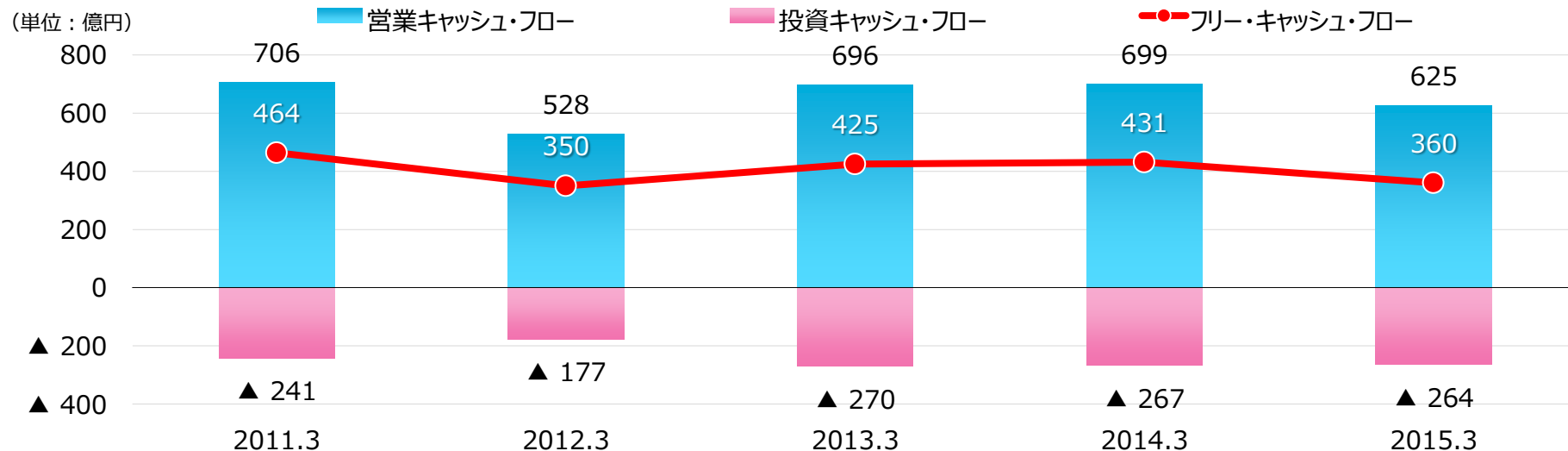
- 減収となったものの修繕費等の減少によりほぼ前期並み

# 連結キャッシュ・フローの概要

(単位：億円)

	2014.3 実績 [A]	2015.3 実績 [B]	増減 [B] - [A]
営業キャッシュ・フロー	699	625	▲74
投資キャッシュ・フロー	▲267	▲264	3
フリー・キャッシュ・フロー	431	360	▲70
財務キャッシュ・フロー	▲447	▲306	140
現金及び現金同等物の期末残高	288	342	54

## 連結キャッシュ・フローの推移



財務体質の強化に向け、引き続きキャッシュ・フロー経営を積極的に推進